令和４年度　第１回　加茂市自立支援協議会　会議録

１　開催年月日　令和４年１１月２５日（金）

２　場　　所　加茂市役所　５階　全員協議会室

３　時　　間　13：30～16：00

４　出　席　者

【委員】

石本委員、渡辺敏行委員、名古屋委員、渡辺慎吾委員、大堀委員、大竹委員、関委員、青木委員、小日向委員、久我委員、車谷委員、髙橋委員、村山委員、平田委員

※出席１4名、欠席３名（捧委員、佐藤委員、長場委員）

【オブザーバー等】６名

【事務局】３名

５　議　　事

１　加茂市自立支援協議会への報告事項

・療育支援部会（仮）設置検討委員会検討結果報告

・加茂市、田上町相談支援事業者合同勉強会（仮称）開催結果報告

２　加茂市相談支援事業委託について（委託事業所の評価について）

３　その他

・質疑、意見交換等

６　会議の概要

開会

〇事務局

定刻になりましたのでこれより令和４年度第１回自立支援協議会を開会いたします。
本日はお忙しいところご出席いただきまして大変ありがとうございます。
石本会長より進行をお願いいたします。

〇会長

加茂市自立支援協議会への報告事項について、まず療育支援部会（仮称）設置検討委員会検討結果について事務局から説明をお願いします。

〇事務局

加茂市市立支援協議会療育支援部会の設置検討について検討結果を報告いたします。
昨年の自立支援協議会の中で、子供に関する部会を設けたら良いのではないかというご意見がありました。
それを受けまして、療育支援部会の設置検討委員会を開催しました。委員は、管内の放課後等デイサービス事業所、雪椿の舎の相談員、やすらぎルーム、それから健康福祉課となっております。
この委員で検討する中で、部会名は少し柔らかい表現が良いのではないかという意見があり、部会名を「こども支援部会」という名称にしたいという提案がありました。
また、部会の構成機関につきまして、コアになるメンバーや機関を決めて、レスポンス良く開催ができるようにしたいとの提案がありました。
部会ではどのようなことを協議検討していくかについてですが、まずはこどもの障がいに関する事項、障がい児支援に関わる部分について協議検討をしたいと考えております。
障がい児支援に関しては、必要となる分野がかなり広いです。支援をする中で必要となるものに関しては、その都度必要に応じて適宜の勉強会や研修会を開催し、知識を深め、必要な情報を得たりするという形で運用してはどうかということでご提案させていただきます。
以上、設置検討委員会での結果と提案になります。まずはその設置について、ご審議いただければと思います。よろしくお願いいたします。

〇車谷委員
療育こども支援部会ということで、年齢的には18歳くらいまでを考えた方がよろしいでしょうか。

〇事務局
大前提としては、18歳未満の方が主たる対象になります。しかし、実際は18歳を超えてもなかなかサービスに繋がらない方もいらっしゃいますので、対象年齢の拡大等についても検討していきたいと考えております。

〇関委員
病児保育園とも連携するのでしょうか。

〇事務局
必要であれば声かけをし、連携をとります。

〇会長
他にご発言ございませんでしょうか？ないようでございますのでお諮りしますが、こども支援部会を設置することにご承認いただけますでしょうか。。

（全員異議なし）

それでは承認とさせていただきます。
ありがとうございました。

それでは次に加茂市田上町支援事業者合同勉強会（仮称）開催結果について事務局から説明をお願いします。

〇事務局
加茂市田上町支援事業者合同勉強会の開催結果について報告いたします。
また、それに合わせまして、部会の設置のご承認をいただきたいと思っておりますので、お願いいたします。

（事務局より勉強会の開催結果、部会の設置の承認、部会名を「まちあわせ」としたいことを説明。）
以上、説明を終わります。

〇大竹委員
皆さんで一生懸命勉強して、障がいのある方々により良い生活を送っていただけるようになってほしいと思っています。
部会をやっている中で地域の課題も見えてきたというご発言もあったのですが、せっかくの機会ですので、どのような課題が出てきたのか少し教えていただけるとありがたいです。

〇事務局
課題といたしまして、加茂市では基幹相談支援センターが未設置です。実際のところ、相談事業所が少なく、基幹相談支援センターを作るにしても、構成する組織が少ないという現状であり、基幹相談センターが設置されておりません。
その中では、ケースの割り振りであるとか、困難ケースに当たったときにはどこに相談したら良いのだろうというところもございまして、相談の振り分けについて少し整理をしませんかという話が出てきておりました。
また、雪椿の舎では送迎バスとして加茂市のバスが動いているが、そのバスを他の事業所でもうまく使えないかという話がありました。

〇渡辺慎吾委員
この部会を通して情報のアウトプットをしてほしいです。

〇名古屋委員
相談する場所がないのは本当につらいことだと思います。
個人の相談員さんが1人で抱え込んで解決できるなんてことは、まずないと私は思います。でいろんなところと繋がって、ネットワークをしっかり作って、いろんな情報もいただいて、そこで最終的にこの方にはどういう方向が一番いいのかを、探り出していくということが大事だと思います。

〇会長
意見が出尽くしたかと思いますので、現在は合同勉強会としているものを相談支援事業部会として設置することにご承認いただけますでしょうか？
（全員異議なし）

それでは承認とさせていただきます。
ありがとうございました。

それでは次に、相談支援事業委託の委託事業評価について事務局からご説明をお願いいたします。

〇事務局
（事務局より、委託事業評価について説明。相談支援事業を委託している雪椿の舎の委託事業評価については、事前に加茂市が行い、その結果を自立支援協議会で報告している。個人や事業所の秘密保持のため、意見・質問等は割愛）

〇会長
それでは議事3でございますが、その他の質疑意見交換でございます。
いろいろなご意見等をお聞かせいただければと思います。

〇車谷委員
身寄りのない方への支援についてご意見をお聞かせください。
身寄りのない方への支援というところで、もちろん成年後見制度などはありますが、そこには限界もあります。
相談支援専門員さんがついたとしてもそこでまたできる限界もあるわけですので、もしも、何か少し感じることがあればぜひ参考に伺いたいです。
これは高齢だからとか障がいだからとか、そういう問題ではなくて本当に市民全体としての問題として捉えていくとよいのかなと思っています。
少しご意見を伺いたいと思い発言をさせていただきました。
よろしくお願いいたします。

〇大竹委員
事業所で日々直面している課題ですが、身寄りのない方がすごく多いです。
それで、私が一番問題に感じているのは、後見人がおらず、その方の処遇が決まらないことです。
他市町村の例ですが、やはり後見人がいらっしゃって、お金の管理をちゃんとしてくださる方がいて、ソーシャルワーカーの方がちゃんといらっしゃって、それで相談員がきちんと言われてプランが立てられて、私達の事業所が分担をしながらその方を見守って、それで成り立っています。
そのような他事例もありますので、先ほどお話があった通り、一つの事業所とか相談員さんだけではどうにもならない問題だと思いますので、様々な事業所が集まって、自分たちができるところに手を挙げて、「ここはできます。」「ここはできません。」と意見を出しながらやっていくしかないのかなと思います。

〇車谷委員
身寄りのない方への支援でいうと、訪問看護も重要になるかと思います。
現在、加茂市内には訪問看護事業所がありません。
ゼロでよいのか、と普段から思っているところです。

〇雪椿の舎相談支援センター　阿部氏
こども支援部会で挙がってきた内容の説明をさせていただきます。
縦と横のネットワーク作りを挙げておりますが、この縦と横の「縦」は幼児期から大人になるまでを指しています。
加茂市独自の相談支援ファイルなどを作成して活用すると、その方の成育歴などを支援者が把握しやすく、利用者の支援をスムーズに行うことができるのではないかと考えています。
「横の繋がり」は支援者間のネットワークになります。
研修会の開催や各関係機関との支援内容について、勉強会の開催をすることで、連携のための場作りの検討をしていきたいと思っております。
次に、青年期にドロップアウトしてしまう人の支援についてです。
社会に出るまで、特に支援を受けずに普通学級に在籍しておられる方で、高校卒業や就職後にうまくいかずに困っている方の支援やそれらの把握、特別支援学校や特別支

援学級に在籍していた人で、それまで放課後等デイサービスなどの福祉サービスを利用して来ずに、卒業の段階で就労支援サービスを利用することになった人たちの支援についてです。
学齢期についてはまだ目が行き届いているので、そこまで問題にはならないのですが、学校から卒業してしまうと、利用者の把握が難しくなるなど、様々な問題が生じます。
今後、こども支援部会の中でも、そのネットワークの構築と関係者の連携のため、相談支援ファイルのようなツール作成について部会で取り組んでいきたいと思っております。以上です。

〇大堀委員
他市町村の自立支援協議会を見ると、形骸化しているような事例もあります。
加茂市にはそうならないようにしていただきたいです。
様々な団体と連携を取り合うことでよりよい協議会にしてほしいです。

〇事務局
以上をもちまして令和４年度第１回自立支援協議会は閉会といたします。
ありがとうございました。
閉会